地域情報誌　2024年5月号　第169号

おばらだより

みんなの和で 元気な暮らし
未来につなぐ 里山おばら

桜バス 予約はこちら
☎ 65-3131

今月の表紙　御入学おめでとうございます

4月4日（木）、市内の各小学校で入学式・始業式が行われました。

小原中部小学校では新1年生9名が入学し、新たな小学校生活をスタートさせました。この春より新たに赴任した水島一矢校長は、「朝、児童たちから元気いっぱいのあいさつがあって嬉しかった」と話した後で、「新入生の皆さんと会えるのを楽しみに待っていました。勉強に運動に、力いっぱい頑張ってください」と入学を祝いました。

在校生からの児童歓迎の言葉では「心配や不安もあると思うけれど、ぼくたちがいるから大丈夫」と温かいメッセージが贈られました。

新型コロナウイルスが5類に移行されて初めての入学シーズンを迎える今年は、これまで取り止めとなっていた校歌斉唱が再開。子どもたちの元気いっぱいの歌声に包まれて、晴れやかな入学式となりました。

Data

人　口	3,236人（－5）
男　性	1,571人（－5）
女　性	1,665人（±0）
世帯数	1,492世帯（＋8）
令和5年度出生者数	9人

4月1日現在（　）内前月比

Pick Up

2　R6年度 小原支所予算の概要
3　まちづくり計画 おばらみらいプラン

※おばらだよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。　http://www.city.toyota.aichi.jp/

豊田市役所小原支所　〒470-0592 豊田市小原町上平 441-1
Tel:0565-65-2001　Fax:0565-65-3695　E-mail:obara-shisho@city.toyota.aichi.jp

令和６年度 小原支所予算の概要

一般会計 **2億8,065.6万円** （前年度比＋6,567.6万円）

◆令和６年度の主要事業

地域振興事業費 1,627.1万円

自治区の活動を支援するとともに、安全で安心して暮らせるまちづくりの推進を図ります。

【事業の概要】
①地域振興事務交付金
②自治区活動備品整備費補助金
③防犯灯設置費補助金
④地域集会施設整備費補助金
⑤自主防災事業補助金

四季の回廊費 7,464.4万円

令和５年６月の豪雨災害により一部崩落した「川見四季桜の里」及び「雑敷里山林」の遊歩道等の復旧工事を予定します。

※「川見四季桜の里」の大規模崩落個所については、治山事業として愛知県が主体となり別途施工します。

「市場城跡」の発掘調査 236.0万円

地域の魅力の一つとして市場城跡を活用するため地域と共働で発掘調査などを行い、どのように整備していくのがよいかを検討します。

◆予算の内訳

地域活動の推進	
地域振興事業費	1,627.1万円
地域会議運営費	98.4万円
「47災害体験者の記録」語り継ぎ事業費	100.0万円

地域施設の管理・整備	
小原地域交流館施設管理運営整備費	272.1万円
地域活動推進費	2,061.0万円
支所管理費	1,827.5万円
一般観光施設費	921.9万円
小原和紙のふるさと費	5,915.7万円
北部生活改善センター費	277.5万円
地域文化財管理費	146.9万円
小原地域体育施設費	2,360.9万円

地域振興の推進	
【地域交通推進費関係】	2,303.3万円
【観光まちづくり関係】	
・観光交流推進費	17.4万円
・四季の回廊費	7,464.4万円
・四季桜まつり渋滞対策費	138.0万円
【地域課題解決事業関係】	
・地域定住対策費	140.8万円
・地域老人福祉総務費	34.2万円
・地域観光交流費	644.3万円
・地域農業振興費	100.0万円
・地域生活道路環境整備費	1,200.0万円
・管理費	16.0万円
・地域自治振興費	45.0万円
・地域防災対策費	65.2万円
・地域文化財活用費	236.0万円
【小原歌舞伎伝承活動負担金】	52.0万円

宅地の整備（特別会計）	
宅地造成費	0.1万円

第2期おばらみらいプランが動き出します！！

第１期おばらみらいプランの理念を引き継ぎ、第２期の重点事業として「小原のショーケース」を打ち出しました。その具体化を地域会議にて議論していきます。今後も地域会議にぜひご注目ください！

おばら みらいプラン

第1期 2014.4-2024.3　第2期 2024.4-2034.3

●おばらみらいプランとは？
おばらみらいプランは、小原地区が目指すまちづくりの方向性を明確にし、その実現に向けた取組を地域の様々な主体が共有して進めるための計画です。現在、小原地区では、このおばらみらいプランを地域住民共通の「道しるべ」としながら、地域と行政の共働のまちづくりを進めています。

第1期から継承

基本理念

みんなの和で　元気な暮らし　未来につなぐ　里山おばら
～踏み出そう　みんなの力で～

目指す将来像

地域ひとづくり　子どもが伸び伸びと育つ安心で住み良い里山
豊かな暮らし環境づくり　人と自然が共生した暮らしやすく豊かな里山
魅力ある地域づくり　観光交流を地域の元気につなげる活力ある里山

第2期の新たな視点

ここに注目！その①　時代の変化に対応し、目指す将来像を実現するため、3つの柱（戦略）を設定しました。

「目指す将来像」を実現するための柱（戦略）

地域による里山共育（人材育成）の推進	多様な里山資源を生かしたまちづくりの推進	里山「おばら」の情報発信の創出

ここに注目！その②　上記の柱（戦略）に基づいて作成した計画事業のなかで、優先して取り組む事柄を「小原のショーケース」としてまとめました。

重点事業　**生活文化交流拠点事業「小原のショーケース」**

①里山100%里の駅 New
年間を通じた誘客と質の高いおもてなしを目指し、都市と里山のつどいの場づくりを図ります。
②子供の居場所づくり New
次代を担う子供に関する「未来への投資」を図ります。
③定住促進サポート事業
空き家物件等の発掘や交流イベント開催を支援し、移住希望者の受入体制を強化します。
④若者と意見交換できる場の創出 New
地域の主体となる若者が活躍できるよう、地域活動に参画できる雰囲気を醸成します。

※ New は新規の計画事業です。

＊詳しくは、豊田市小原地区まちづくり計画『第２期おばらみらいプラン』（令和６年３月発行）をご覧ください。

小原歌舞伎

五月公演5月26日(日)に開催！

■日時
令和6年5月26日(日曜日)
開場 午前10時
開演 午前11時

■会場
小原交流館「ザ・小原座」
愛知県豊田市永太郎町落六八一番地一
☎0565-65-3711

■予定演目
一幕目 白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場
（子ども歌舞伎）
二幕目 義経千本桜 道行
（友情出演・藤岡歌舞伎）
三幕目 菅原伝授手習鑑 車曳の場
（子ども歌舞伎）
四幕目 曽我物語 中村閑居
（小原歌舞伎保存会）

入場無料
おひねり歓迎！

小原歌舞伎保存会はYouTubeチャンネルを開設しています。
ぜひチャンネル登録をお願いします！

チャンネル登録

小原歌舞伎保存会
YouTube

サポーター登録をして
小原歌舞伎を応援しよう！

会　費　年1,000円／1口
特　典『小原歌舞伎通信』を贈呈！
（定期公演前に送付）

※申込は、下記までご連絡ください。
小原歌舞伎伝承事業実行委員会 事務局
（豊田市役所小原支所内）
☎65-2001

おばら桜バス

予約体験コーナーを小原歌舞伎五月公演会場に開設します

おばら桜バスは、電話予約かスマートフォンのアプリで予約ができます。当日、予約体験コーナーでは、電話予約をしたい方、アプリをダウンロードして予約をしたい方、いずれの方もお手伝いします。

開設時間
10:00～12:30

おばら桜バスについて詳しく聞いてみたい方も大歓迎です。
小原歌舞伎五月公演にお越しの際は、是非お気軽にお立ち寄りください。皆様のお越しをお待ちしております！

○おばら桜バスについて
ホームページ　2次元コード

【問合せ】小原支所　☎65-2001
おばら桜バス予約センター　☎65-3131

大草子育て支援センターからのお知らせ

☆6月のイベント☆

○令和6年6月21日(金)
親子ふれあい遊び(1歳～)
10:00～11:00
※豊田市LINE公式アカウントで予約→
※水分補給は各自でお願いします。

【園庭・室内開放】(予約の必要はありません)
平　日:午前9時～正午、午後1時～5時
※行事等で室内の利用ができない場合があります。
詳しくはこども園にお問い合わせください。

【問合せ】大草こども園　☎65－2045

ふくしの里包括支援センターからのお知らせ

地域に暮らす高齢者について日常生活や仕事の中で「あれっ？」という「気づき」がとても大切になります。

気づきのポイント

□郵便物や新聞がポストにたまっている
□家を訪ねても顔を出してくれない
□夜になっても家に明かりがつかない
□庭の手入れがされなくなった
□家の中から高齢者を怒鳴る声が聞こえる
□顔や腕などに不自然なあざがある
□服装が不自然なまま外出している
□見慣れない人が家に出入りするようになった
□最近、顔色悪くやせてきた気がする

「気づき」があったら包括へご一報を!!

【問合せ】ふくしの里包括支援センター
TEL65-1600　FAX65-3705

小原交流館だより

豊田市小原交流館
小原地区コミュニティ会議
豊田市永太郎町落 681－1
TEL / 0565-65-3711
FAX / 0565-65-1189
E-mail / ph23@hm10.aitai.ne.jp

令和６年度小原地区コミュニティ会議新体制がスタート！

成田　実（会計監査）　鈴木　良文（ふるさと部会長）　山内　栄（文化部会長）　土屋　光春（青少年･福祉部会長）　井木　正利（会計監査）　水野 知信（スポーツ部会長）

藤本　幸孝（会計）　間瀬　正行（副会長）　加藤　章（会長）　池野　定雄（書記）

～ 主な行事予定 ～

◆6 月 29 日(土)
あじさいコンサート
＆プチマルシェ(交流館共催)

◆7 月 6 日(土)
チーム晴地舞 IN 小原
よさこい演舞(交流館共催)

◆9 月 29 日(日)
ニュースポーツ大会

◆10 月 27 日(日)
小原文化まつり
(中学校学校祭同時開催)

◆令和 7 年 1 月 12 日(日)
二十歳のつどい

ごあいさつ

令和６年度小原地区コミュニティ会議の会長を務めさせていただきます大平町の加藤です。今年の元旦に能登半島地震が発生し、大きな被害となりました。いつ、どこでこの様な大きな地震や災害が発生するか分かりません。私たちはその時に備えておかなければなりません。最も大切なことは、地域のつながりを築いておくことだと思います。

小原地区コミュニティ会議においても、「文化まつり」「二十歳のつどい」「ニュースポーツ大会」などの行事を通して地域のつながりをつくることが出来れば幸いです。

今後も皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

小原地区コミュニティ会議　会長　加藤　章

歌舞伎伝承館事業案内

小原歌舞伎出前講座開催

保見交流館、若林交流館にて

保見交流館で5月18日(土)、農村歌舞伎についての講演を行います。(4月25日(木)よりロビー展示)歌舞伎の魅力をたくさんの方に知っていただけることと思います。若林交流館でも5月30日(木)から「はじめての農村歌舞伎」ロビー展示を開催します。

ロビー展示募集中

▲ R5 年度ロビー展

交流館のロビーに、皆さんの作品やコレクションを展示してみませんか？期間は、最大１か月間まで展示していただけます。

☆お問い合わせは小原交流館まで。Tel:65-3711

和紙のふるさと通信

http://www.washinofurusato.jp

豊田市永太郎町洞 216-1
小原和紙美術館　0565-65-2151
和紙とうるし工房　〃
和紙工芸体験館　0565-65-2953

小原和紙美術館収蔵美術品の紹介

作品名　いちじく
サイズ　725×1780mm
形　状　風呂先屏風
技　法　和紙漉き込み
制作年　1948（昭和 23）年頃

作　者　合作と伝わる
（制作に加わったとされる作家）
安藤繋和、岩木鋤之、小川喜数、春日井正義、勝常夫
加納俊治、鈴木逸弥、鈴木正、山内一生
※本作品は個人から寄贈されました

作品の特徴

本作品は、豊田小原和紙工芸が誕生して間もない 1943（昭和 23）年頃の作で、当時、和紙工芸を志していた若者の合作と伝えられています。

ベースとなる和紙の上にイチジクの図柄を配した素朴な絵模様ですが、枝ぶりは自由かっ達で、伸びたいように伸びる、まさに和紙工芸への期待を感じさせます。技術的にみると、枝は色和紙を細く「あられ」状に切ったものを薄く溶いたコウゾに混ぜて流し込んでいます。また、果実には、銀箔を用いて艶やかさを表現しています。これらの表現からは、若者を指導した藤井達吉の教えが強く影響していることがうかがえます。

本作品が制作されたと思われる年の前年は、小原の工芸作品（和紙や染織）が初めて日展に入選した年です。その時の和紙工芸作品は、合作により制作されたものと考えられています。このことからも本作品が合作であると伝わるのは理解ができます。

当時の作品は、数も少なく大変貴重であり、豊田小原和紙工芸の発達史を検証する意味でも第一級の資料と言えます。

※令和６年６月１６日（日）まで展示しています

◆お知らせ◆

定期人事異動で新たなスタッフを迎えました

職名	氏名
館　長	中野　雅之
学芸員	安藤源一郎

《新任者からひと言》

・小原地区の伝統文化である小原和紙の情報を発信し、すばらしさを多くの方に知ってもらい親しんでいただけるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。(中野)

・和紙のふるさと学芸員の安藤源一郎です。魅力あふれる面白い場所にしていきたいと思います。（安藤）

和紙工芸体験館インスタグラム→